

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	東刈谷市民センター	
款	項	目					課等長名	原田 育雄	
10	5	9					作成者	黒川 貞子	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	生涯学習施設（東刈谷市民センター）として維持管理に努め、利用者の利便を図る。			主たる内容		施設の適正な維持・保守管理を行う。		
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	社会教育法、刈谷市市民センター条例、刈谷市公民館条例						
		対象者	市民	事業期間	昭和57年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	D 実績	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		東刈谷公民館利用者数 42,096人		東刈谷公民館利用者数 44,622人		東刈谷公民館利用者数 47,555人		東刈谷公民館利用予定数 47,600人	
施設利用率 42.9%		施設利用率 42.3%		施設利用率 39.9%		施設利用予定率 40.6%			
成果 (できたこと)		身近な学習施設である東刈谷市民センターで、公民館利用者が気軽に利用できるよう努めた。							
課題 (できなかったこと)		施設利用率が前年度と比較して2.4%減で、施設利用率を増やす施策が求められる。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		東刈谷公民館利用者数（人）			42,096	44,622	47,555	47,600	48,000
成果指標		施設利用率（%）			42.9	42.3	39.9	40.6	43.0
他市との比較検証		近隣市（安城市）においても、地区公民館単位で、施設管理コストの削減に努め、また、積極的に利用者からの意見収集に努め、適切に対処することで、よりよい施設環境の提供を行っている。							
C コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		8,256	8,396	8,481	9,046	合計	8,481,059 円	
	財源	特定財源	1,781	1,800	1,655	1,752	需用費	3,324,737 円	
		一般財源	6,475	6,596	6,826	7,294	役務費	120,277 円	
	職員人件費 ②		0	4,349	4,307	5,245	委託料	4,978,642 円	
	総事業費 (①+②)		8,256	12,745	12,788	14,291	使用料及び賃借料	57,403 円	
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0		12 使用料及び手数料 02 市民センター使用料			
25年度以降の事業費見込		0		19 諸収入 60 電話料実費徴収金					

会計名			施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	東刈谷市民センター		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	9					作成者	黒川 貞子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進							
	目的	昭和57年4月に開設した東刈谷市民センターは30年が経過しており、施設の円滑な運営と施設利用者の安全を図るため施設補修を行う。			主たる内容	施設の劣化箇所の補修工事を行う。				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画							
		根拠法令								
		対象者	市民		事業期間	昭和57年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		_____		_____		ガス管等取替工事 1,138,200円		_____		
成果 (できたこと)		ガス管等取替工事（敷地内埋設ガス管の腐食しないポリエリレン管等への取替）を行うことにより、施設利用者の安全を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)		昭和57年開所後、30年経過し、施設の修繕及び改修並びに各種設備の更新が必要となってきた。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	1,138	0	合計	1,138,200 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	1,138,200 円		
		一般財源	0	0	1,138	0				
	職員人件費 ②		0	0	718	0				
	総事業費 (①+②)		0	0	1,856	0				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		0						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			市民講座開設事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	東刈谷市民センター		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	9					作成者	黒川 貞子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習機会の充実							
	目的	多様化する市民の学習要求に応え、誰もが気軽に学べる機会と場所を提供するため、市民の生涯学習の推進と支援を図る。				主たる内容	市民ニーズの把握に努め、各種講座を開設する。			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画							
			根拠法令	社会教育法						
		対象者	市民			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数 112人		市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数 109人		市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数 113人		市民講座開設予定数 6講座 市民講座受講予定者数 114人		
成果 (できたこと)		身近な学習施設である市民センターでの市民講座を通じて、学習の場を提供することにより、市民の学習意欲の向上を図り生涯学習活動の推進に貢献することができた。								
課題 (できなかったこと)		市民講座受講後の受講者の施設利用を考慮に入れ、受講者による自主サークルへの参加や新たな自主サークル結成の促進を図る必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		市民講座受講者数(人)			112	109	113	114	120	
成果指標										
他市との比較検証		近隣市(安城市)においても、地区公民館単位で、市民が多様な学習機会の提供を受けることができるよう、地域の特性や公共的課題を鑑み、多種多様な講座を開催し、生涯学習の推進を行っている。								
C 事業コスト		単位:千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費①		543	481	500	500	合計	499,971円		
	財源	特定財源	110	102	108	116	報償費	432,000円		
		一般財源	433	379	392	384	需用費	45,971円		
	職員人件費②		0	4,349	4,307	5,245	役務費	22,000円		
	総事業費(①+②)		543	4,830	4,807	5,745				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		19 諸収入 43 講座受講料						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			学習発表会実施事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	東刈谷市民センター		
款	項	目					課等長名	原田 育雄		
10	5	9					作成者	黒川 貞子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習活動の支援							
	目的	東刈谷市民センターの利用団体が日頃の学習成果を発表、展示することにより、学習意欲の向上と団体間の交流や親睦を図る。			主たる内容	学習成果の発表・展示、芸能音楽の発表、茶会を年1回、東刈谷市民センター全館で実施する。				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画							
		根拠法令	社会教育法							
		対象者	東刈谷市民センターの利用団体及び地域			事業期間	昭和57年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		3月7日(日)開催 参加団体数 39団体 参加者数 427人 入場者数 923人		2月20日(日)開催 参加団体数 38団体 参加者数 352人 入場者数 1,046人		2月19日(日)開催 参加団体数 37団体 参加者数 371人 入場者数 1,449人		2月下旬開催予定 参加予定団体数 39団体 参加者予定数 380人 入場者予定数 1,500人		
成果 (できたこと)		学習発表会を通じて利用グループが日頃の学習成果を発表することにより、学習意欲の向上、新たな学習課題の発見につながった。また、参加者と地域住民との交流や親睦を深めることができた。								
課題 (できなかったこと)		参加団体数、参加者数、入場者数を拡大する方策が求められる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		参加団体数(団体)			39	38	37	39	40	
成果指標		来館者数【参加者数+入場者数】(人)			1,350	1,398	1,820	1,880	2,000	
他市との比較検証		近隣市(安城市)においても公民館単位で、利用団体が学習成果の発表する「公民館まつり」を年1回開催し、地域の生涯学習活動の啓発を行っている。								
C 事業コスト		単位:千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		320	320	320	320	合計	320,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	320,000円		
		一般財源	320	320	320	320				
	職員人件費②		0	1,450	1,436	2,248				
	総事業費(①+②)		320	1,770	1,756	2,568				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								